

開 議

○小関勝助議長 おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員は、15番、大沼久議員の1名であります。

よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

ここで、本日の本会議運営について議会運営委員会の報告を求めます。

渋谷佐輔議会運営委員長。

(渋谷佐輔議会運営委員長登壇)

○渋谷佐輔議会運営委員長 おはようございます。

議会運営委員会を代表いたしまして、去る12日の委員会において決定した本日の本会議運営についてご報告いたします。

本日の会議は、日程第1、議案第86号 平成25年度長井市一般会計補正予算第7号の訂正について、市長から訂正理由の説明を受け、質疑、表決を行っていただきます。なお、表決の方法は起立採決を予定しております。

議事日程第5号による本会議終了後に予算特別委員会を開催いたします。

以上、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます、報告といたします。

○小関勝助議長 本日の会議は、ただいまの議会運営委員長報告のとおり、配付しております議事日程第5号をもって進めます。

それでは、直ちに本日の会議に入ります。

日程第1 議案第86号 平成25年度 長井市一般会計補正予算第7号の訂 正について

○小関勝助議長 日程第1、議案第86号 平成25年度長井市一般会計補正予算第7号の訂正についてを議題といたします。

訂正理由の説明を求めます。

内谷重治市長。

(内谷重治市長登壇)

○内谷重治市長 おはようございます。

初めに、このたびの提案に際しましては大変ご迷惑をおかけし、おわびを申し上げます。

それでは、議案の訂正についてご説明申し上げます。

去る12月2日に提出いたしました議案第86号 平成25年度長井市一般会計補正予算第7号について議案の訂正をしたいので、長井市議会会議規則第19条第1項の規定により議会の承認を求めます。

訂正の内容でございますが、非公募で指定管理を予定している一般財団法人文教の杜ながいの組織運営体制の再構築等を含め、文教の杜の運営に係る市の対応策を再検討した上で改めて債務負担行為を設定させていただく必要があると判断いたしましたので、予算第2条及び第2表に定める債務負担行為の追加のうち文教の杜指定管理料関係部分を削除いたします。

何とぞご承認賜りますようお願い申し上げます。

○小関勝助議長 説明が終わりました。

ただいまの説明に対し、ご質疑ございませんか。

9番、蒲生光男議員。

○9番 蒲生光男議員 今、市長から組織体制の再構築とかっていう話があったけども、もっと具体的に時系列的に説明いただけませんか。抽象的で非常にわかりにくいので、お願いいたします。

○小関勝助議長 内谷重治市長。

○内谷重治市長 お答えいたします。

まず、最初に平成26年度から3年間の指定管理にかかわる指定管理料につきましては、文教の杜ながいと教育委員会のほうで協議し、合意した内容について予算を計上するわけでございますが、その際、教育委員会と市当局、私含めた財政課等との連携が少し欠如していたということがまず第1点で、反省すべき点でございます。

その上で現在、文教の杜ながいの職員体制は正職員が1名しかおりません。この1名の体制に必要な定時補助職員で、2回にわたって今年度も含めて6年間指定管理をお願いしてたわけでございますが、ことしに入りましてから重要な部分を担っていただいております副理事長が急逝なさったということ、また学芸員ではございませんが、学芸員に匹敵するようないろいろな知識を持った定時補助職員が亡くなってしまったということから、いよいよ人員体制を構築しなきゃいけないということで、当初の予算のほうには要求があったわけですが、それが残念ながら今回反映されていなかったということに私ども改めて、やはり再度文教の杜ながいの組織体制の再構築等々を検討すべきだということで、やり方としては途中で、この3年間の指定管理の中で行うということも不可能ではございませんが、やはり最初に体制をしっかりと合意できるような予算を協議して合意した内容で再度、債務負担行為について計上すべきという判断から、このたびは削除させていただいておわびをさせていただいたということでございます。

なお、この件につきましては担当の文化生涯学習課長のほうからも答弁いたさせますので、よろしくお願いいたします。

○小関勝助議長 齋藤理喜夫文化生涯学習課長。

○齋藤理喜夫文化生涯学習課長 お答え申し上げます。

組織的な状況での時系列的な経過というふうなことでございますが、本年の4月に重要な財団の役員でありました副理事長をしておりました竹田さんがご逝去をされました。この秋になりますが、今、市長のほうから定時補助職員が亡くなったというふうなことでございますが、補助職員ではなくて外部の応援団というふうなことで考えていただいたほうがよろしいかと思いますが、村上氏が秋、亡くなられたというふうな状況、財団としての運営の柱、それから実際の見識を持った方がお二人亡くなられたというふうなこと、それからさらに加えてですが、代表する役員、理事長さんの体調が思わしくないというふうなことがこの11月、12月に改めてわかることになったというふうな状況がございます。

こういったふうな状況がございまして、財団そのものの運営の体制並びに事業運営の体制というのをこの段階でお互いに話し合いをしながら形をつくっていききたいというふうなことで、今回の取り下げというふうな事態になったものでございます。よろしくお願いいたします。

○小関勝助議長 9番、蒲生光男議員。

○9番 蒲生光男議員 具体的な理由についてもわかりましたし、村上さんがご逝去なされたということについても非常に惜しい人を失ったなというのは私も感じておりました。

この文教の杜の関係については、以前からの組織運営体制についていろいろ意見があったと思うんですよ、いろいろ問題があるんじゃないかという。事細かく何々についてなんていうことまでは明確に記憶にありませんけれども、そういう問題がずっと指摘されていたなというふうに思うんですね。そうしますと、先ほど市長から連携の欠如というお話がございましたけれども、やっぱり何でこの議案が付託になる前にそういう行為に至らなかったのかなというふうに思うんですね。取り下げなんて、あんまり

格好いいものではありませんので、こんなのはできるだけないほうが良いと思うんですけどね。そういったところの、この原案でいけるんだってということがあって結果的に上程なさったと思うんですよね。そこら辺については、やはり今後そういう繰り返しをしないようにという点からお聞きするわけですが、市長としてどうですか。

○小関勝助議長 内谷重治市長。

○内谷重治市長 お答えいたします。

蒲生議員おっしゃいますように、やはり一度提案したものをまた取り下げさせていただくことについては、私のその辺の監督といいますか、不十分な点につきましては心からおわびを申し上げたいというふうに思います。

やり方としては、やはり取り下げずに途中で体制が整った中で、一旦受けていただいた後なんですけど、債務負担行為の補正をさせていただくというやり方もありますが、やはり財団そのものの理事長も先ほどありましたように体調不良で辞任の意向を固められたということも伺っていますし、そうしますと副理事長である私が一番の責任者ということになりまして、そういった意味では一般財団法人にことしなったばかりでありますので、もう一度理事会そして評議員会等々に図りながら、今後の体制についてご了承いただいた上で再度、債務負担行為を上程させていただきたいと、そんなふうに考えたところでございます。

なお、6年目のことし指定管理ではございますが、当初から文教の杜の指定管理につきましては本来の目的である文教の杜全体のよりよい運営、なおかつ行政ではできない民間のさまざまな利点を生かした運営を私ども望まなければならなかったわけですが、どうしても当時の集中改革プラン、経費の削減というところが第一だったのではないかとこの反省から、再度このたびは新たな3年間の指定管理についてはそう

いった観点ではなく、よりよい運営あるいは文教の杜の将来的な構想も踏まえて再度、指定管理料についても検討したいということでございますので、よろしくご了承賜りますようお願いいたします。

○小関勝助議長 9番、蒲生光男議員。

○9番 蒲生光男議員 3月までですよ、まず。そうしますと、3月の定例会では間に合わないんじゃないのかなというふうに思うんですが、それまでに臨時議会等を開いて、この議案についてご審議をいただくということになるのか。もっともそれまでの間に今、市長から組織運営体制についてのさまざまな問題点、解決しなければいけない点、列挙されましたけれども、そこら辺についてはもう、この3月までの間に解決をして臨時議会にかけるというようなことの腹づもりなんでしょうか。

○小関勝助議長 内谷重治市長。

○内谷重治市長 お答えいたします。

まず、今回取り下げさせていただきましたが、いわゆる公募ではなくて非公募での指定管理ということから、文教の杜ながいに引き続きお願いしたいと。財団法人、今は一般財団法人でございますが、文教の杜ながいは文教の杜を運営していくために、あるいは文教の杜の発展のためにつくられた財団でありますので、そういった意味では財団の存在意義からも、引き続き4月1日からの指定管理をお願いしたいと思っております。逆算しますと、ただいま蒲生議員からありましたように、1月か2月の初めぐらいに臨時議会ということもございまして、これはもちろん議会運営委員会また議長、副議長に相談して、その方針を固めなきゃいけないと思っておりますが、あるいは3月の定例会の初日に議案として提案させていただいて、ご承認いただければ3月定例会の最終日提案で上げることできるというふうに思っております。

どちらの方法が適切なのかはいろいろご相談

しながら図っていきたいと思いますが、一方でもう既に先週緊急の理事会、幹事会というのを行いましたし、今月中にも再度理事会、幹事会、そして1月には評議員会等と準備を進めるべくさまざまな手続をとっておりますので、できるだけ早く体制の再構築の方針を固めてまいりたいと、そのように考えております。

午前10時18分 散会

○小関勝助議長 9番 蒲生光男議員。

○9番 蒲生光男議員 そのように努めていただければなというふうに思うんですけども、文教委員会協議会でのこれまでのさまざまな委員のご発言あるいはまた、今までこの何年かの間いろいろな指摘されたことなども踏まえまして、取り下げなんていう事態にならないように、この次に提案されるときですよ、ぜひ成熟した議案の内容でご提案いただくようお願いをしておきたいと思います。これは意見です。

○小関勝助議長 ほかにご質疑ございませんか。
(「なし」と呼ぶ者あり)

○小関勝助議長 ほかに質疑がないので、質疑を終結いたします。

それでは、採決いたします。

議案第86号 平成25年度長井市一般会計補正予算第7号の訂正について、承認することに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○小関勝助議長 起立全員です。

よって、議案第86号 平成25年度長井市一般会計補正予算第7号の訂正については、承認することに決定いたしました。

散 会

○小関勝助議長 本日はこれをもって散会いたします。

ご協力ありがとうございました。